

土砂災害とは

土砂災害は、がけ崩れ、土石流、地すべりといった現象があります。これらの現象の多くは雨が原因で起こります。1時間に20ミリ以上、または、降り始めから100ミリ以上の降雨量になったら十分な注意が必要となります。

①がけ崩れ



大雨や長雨で地面にしみ込んだ水分が土の抵抗力を弱め、弱くなった斜面が突然崩れ落ちるのががけ崩れです。前ぶれ現象があまりなく、突発的に起こり、瞬時に崩れ落ちるので、逃げ遅れる人も多く死者の割合も高くなります。また、地震をきっかけに起こることもあります。

②土石流



谷や斜面に貯まった土、石、砂などが長雨や台風などの集中豪雨などの大量の水と一緒に一気に流れ出してくるのが土石流です。規模によって異なりますが、時速20キロメートルから40キロメートルと自動車なみの速度で、一瞬のうちに人家や畑などに襲って来ます。

③地すべり



比較的緩やかな斜面において、地中の粘土層などで滑りやすい面が雨や雪どけ水が地下にしみ込んだ影響で、断続的に斜面が滑り出す現象です。一度に広い範囲が動くため、ひとたび発生すると住宅、道路、鉄道、耕地などに大きな被害を及ぼします。

こんな前ぶれ現象には注意しましょう！！

①がけ崩れ



がけから、小石がばらばら落ちてくる。



がけから、水がわき出てくる



斜面のひび割れ、変形がみられる。

②土石流



山鳴りがする。



川の流が濁り流木が混ざり始める。



雨が降り続けているのに川の水位が下がっている。

③地すべり



がけや斜面から水が吹き出す。



地面にひび割れができる。



沢や井戸の水が濁る。

早めの避難と通報！！

前ぶれ現象を察知した場合には、土砂災害が発生する可能性があります。直ちに周りの人と安全な場所へ避難するとともに、関係機関へ通報しましょう！！

【関係機関】 伊達市役所

TEL23-3331

室蘭土木現業所洞爺出張所

TEL76-2111